

280名の
新成人による
式典

新成人よ、大志を抱け



1月10日(日)、境町・中央公民館にて「第61回成人式典」が開催されました。華やかでフレッシュな新成人280名が境町から誕生しました。表紙に掲載している通り、大人への第一歩を歩み始めた皆さんの、「夢や抱負」もちょっぴり伺いました。

輝く未来へ向かって、
華やかに280名の新成人が誕生

晴れ渡る暖かな天候に恵まれた1月10日(日)、中央公民館において、成人としての新しき旅立ちを祝う「境町第61回成人式典」が開催されました。平成28年境町の新成人は、男性147人、女性133人の合計280人。この日は、約8割近い210人の新成人が集まり、会場は華やいだ雰囲気になりました。

町内では、4月に防災行政無線運用開始、10月の第16回国勢調査では境町の人口は2万7237人、翌8月に道の駅さかいが供用開始されるなど、町の活気を感じさせる事業が展開されました。

式典では、橋本町長を始め、多くの来賓の方々が参列され、また、中学時代の恩師、小竹政彦先生、野川昭久先生から、贈る言葉が述べられました。

また、式典後には会場を役場4階に移し、抽選会などのアトラクションが行われました。自転車やTV、旅行券といった豪華景品を狙って、新成人の皆さんは気合十分の様子でした。

久しぶりの旧友との再会や、懐かしい思い出が詰まった会場の雰囲気は、成人を祝う多くの笑顔と元気な声が印象的でした。



新成人にエールを贈る
橋本町長



式典の司会を担当してくれた、運営委員の弓座琢磨さんと篠塚夏希さん



境二中恩師・野川昭久先生による贈る言葉



境一中恩師・小竹政彦先生による贈る言葉



式典の最後に謝辞を述べる、成人式運営委員会の川面さん

感謝の心を忘れずに努力してまいります

私たちは成人として第一歩となる今日の日を迎え、いよいよ社会人として歩んでまいります。社会からは一人前とみなされ、私たちの行動や発言は、今まで以上に大きな責任を負うこととなります。これは厳しい大人の世界へ飛び込むということであり、今まで一番近くで見守ってくれていた両親からの自立も求められます。これまでとは違う立場に戸惑いも多々あると思いますが、これは立派な大人へと成長するための試練であると考えています。

今までご指導いただき、育てていただいた多くの方々への感謝の心を忘れずに、今度は私たちが社会のお役に立つような人間になれるよう努力をしてまいります。これからも厳しくご指導くださいますようお願いいたします。

(謝辞内容より抜粋)



成人式運営委員会
かわつら しょうへい 将平さん
(若林蓮台)

新成人280人のうち、210人が式典に参加しました

